

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 長久手市児童発達支援センター こぐまっこ

公表日

令和 8年 4月 30日

保護者数(児童数) : 51人 回収数: 43人 回収率: 84.3%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	43				・人数が多くてもそれぞれが自由に遊んだり、製作ができる広さです。 ・十分に確保されている。 ・いつも整頓されていて、広く活動スペースが設けられている。 ・各教室も広く、宇宙のお部屋もあるため、のびのびと遊べていると思う。 ・広く綺麗な施設。	・今後も子どもたちが安心して活動できる環境づくりを継続するとともに、より快適に過ごせるよう環境整備に努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	41	2			・子どもそれぞれの個性に合わせた対応ができるのは、十分な人数でしっかり見て下さっている。 ・適切だと思う。 ・もう少し人数が多くていいと思う。	・職員の配置数の基準は満たしています。そのため、適切な人数だと考えています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	42			1	・視覚的に分かり易くなっていると思う。 ・視覚優位の特性を持つ子どもにも分かりやすいようになっていると感じている。 ・生活空間を理解して過ごしている姿を見ているので適切だと思う。 ・子どもは環境に慣れており、適切だと思う。 ・子どもにとっては「何をやる場所」か、とても分かりやすくなっていると思う。 ・配慮が適切であると思う。	・分かりやすく、また安心して過ごせる環境づくりに努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	42	1			・毎日清掃もされているので、とてもきれいだと思う。 ・いつもきれいで整頓されていて、子どもたちにも「あるべき姿」が分かりやすくなっていてよいと思う。 ・いつもきれいなので心地よく過ごせる環境だと思う。 ・子どもに適した環境になっていると思う。 ・いつもゴミひとつ落ちてなく本当に清潔を保っていただいている。	・清掃や整頓に心がけ支援者も日々取り組んでいます。快適で過ごしやすい環境を維持できるよう努めています。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	42	1			・日々の療育はもちろん、理学、作業、言語に特化した個別支援もあり、多方面から支援して頂いてありがとうございます。 ・少しずつ変化する特性にすぐに気づいて下さり対応やアドバイスをもらって、助けて頂きました。 ・専門性のある支援により子どもが適応できるようになっていると思う。 ・一人ひとりの特性をとても理解してくださっている。 ・子どもの様子をしっかりと見て関わり方を考えて下さっていると思う。 ・良い支援が受けられていると思うが、親としてはもっと踏み込んで支援してほしいと思う。	・子どもたちが安心して成長できる環境作りと、より質の高い専門的支援の提供に取り組んでいます。より踏み込んだ支援をというお声も真摯に受け止め、支援に取り組めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	40			3	・なかなか難しい内容もありますが、一人ひとりにあった支援内容になっていると思う。 ・内容通り対応して頂いている。	・一人ひとりの特性や成長のペースに合わせて、柔軟に支援内容を調整し、実際の支援とプログラムが一致するよう努めています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	42	1			・モニタリングでしっかりと話して決めていくので、納得のいく支援計画が作成できていると思う。 ・子どものことで親の考えも十分理解して作成している。 ・計画が適切に作成されていると思う。 ・保護者の意見も取り入れて下さっている。	・子どもの特性や変化を丁寧に把握し、個別支援計画を作成しています。子どもとご家庭に寄り添った支援を心がけています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	40			3	・決して無理な目標設定ではなく、少し努力したら達成できそうな事柄なので、子どもにとって無理なく取り組み、先生方にも分かりやすくなっていると思う。 ・しっかりと支援して頂いている。 ・適切に設定されていると思う。	・子どもの特性や成長のペースに寄り添いながら、より分かりやすく実態に即した支援計画の作成に努めています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	42			1	・モニタリング時に振り返ると、その通りに支援されていたと感じているので、きちんと沿ってくださっていると思う。 ・十分行われていると思う。 ・計画に沿っていると思う。 ・いつもたくさん工夫してくださり、楽しく活動ができています。	・子ども一人ひとりの特性や、その日の状態に合わせて柔軟に支援を行ない、計画と実際の支援が一致するよう努めています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	42			1	・季節ごとの特色あるイベントや、徐々にステップアップしていくような取り組みなどがあり、いつも新鮮な内容だと思う。 ・工夫されていると思う。家で真似したいと思うほどの内容だと思う。 ・季節や年齢にあわせており、プログラムが固定されていないと思う。 ・季節に合わせた活動も多く、様々な経験をすることができている。	・子どもたちが意欲的に取り組めるよう、季節感や発達段階を踏まえた多様なプログラムを企画しています。また、固定化されないよう工夫を重ねています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	31	1	1	10	・保育園の交流(園庭遊び)はあるが、交流とまではいいがたい?と思う。 ・児童館へ行ったり、公園や保育園との交流もあるようなので、近い年代の子どもと接する機会はあると思う。 ・児童館へ行く時間があるかと思う。 ・他の子どもと活動する機会は、他に通っている保育園で行われており、気にしてなかった。	・子どもたちが安心して多様な年齢の友だちと関わり、社会性を育むことができるよう、地域とのつながりを活かした取り組みを進めています。
保護者への説明	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	43				・しっかりと説明して頂きました。	・丁寧な説明が伝わっていたことを大変嬉しく受け止めております。利用される方に安心していただけるよう、必要な内容、また情報を丁寧に説明しようと考えています。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	43				・時に補足しながらきちんと説明して頂いています。 ・話し合いの場がある。	・支援内容が分かりやすく伝わっていることを嬉しく受け止めています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	40	2		1	・定期的な勉強会があり、情報提供はされている。 ・ミニ講座や保護者交流会もあり、色々な機会を設けて頂いている。 ・ミニ講座も保護者交流会も、いつも知りたかった情報や助けられる内容でありがたい。 ・ほぼ毎月行われている。	・保護者の皆さまが安心して、子育てに取り組めるよう、必要な情報を得られる機会や、気軽に相談・交流できる場作りをしています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	43				・何かあった時はすぐに伝えて頂いている。 ・いつも親身になって話を聞いて下さるので、とても助かっている。 ・いつも相談しやすい環境にしてくださり、とてもありがたいです。 ・通っている日は毎日伝えあっている。 ・担任の先生とはしっかりお話しできる機会が多く、お互い子どもの状況をとてもよく理解している。 ・親子登園はもちろん単独登園の日も、お迎えの際にその日できたことや様子を伝えてくださりとても有難い。 ・連絡帳を通じて様子を伝えあうことができている。 ・送迎時に先生と話せるが、落ち着いて話すことは難しいので、もう少し話したいと思う時がある。	・保護者の皆さまと子どもの様子を丁寧に共有し合い、健康や発達について共通理解を深めながら、より良い支援につなげていけるよう努めています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	41	1	1		・モニタリング面談もあり、助言、支援されている。 ・小さなことから深刻な悩みまで、いつでも相談できる雰囲気があり、とてもありがたい。 ・定期的に時間を取ってくださり、送り迎えの時も助言や子どものできるようになったことの報告もしてもらっている。 ・子育て、悩みへの対応をいつも提案して下さる。	・定期的な面談の機会を大切にしながら、日々のやり取りの中でも必要な助言や情報をお伝えできるよう努めています。
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	43				・常にされていると思う。 ・第二の母のように親しみをもって支援されていると感じている。 ・辛いことも嬉しいことも家族のように共感してもらっており、救われています。 ・とても親身に支援して頂いている。 ・クラスの先生はもちろん、他のクラスや専門職の先生方も優しく接してくださる有難い。	・子どもたち一人ひとりの気持ちやペースに寄り添いながら、保護者の皆さまにも安心していただける共感的な支援を大切にしています。	

